

平成 30 年 3 月 22 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行  
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之  
(コード番号 : 8303 東証第一部)

### 「経営の健全化のための計画」の公表について

当行は本日、新しい「経営の健全化のための計画」(以下、「新健全化計画」)を金融庁に提出いたしました。  
(新健全化計画は、当行ならびに金融庁のウェブサイトに掲載されます。)

当行は、経営理念に基づき、真にお客さまから必要とされる金融グループを目指すための「中長期ビジョン」を定め、平成 28 年度から平成 30 年度を対象期間とする「第三次中期経営計画」(以下「第三次中計」)の着実な遂行に取り組んでいます。「中長期ビジョン」では、持続可能なビジネスモデルの確立のためには、グループの経営資源の最大活用が不可欠という考えのもと、「グループ融合」により各社が持つ顧客基盤、金融機能、サービスを真にお客さまの視点で結びつけ、従来の発想を超えた商品やサービスを開発・提供するとともに、グループレベルでの絶えざる改善・改革の実施により高い生産性・効率性を実現し、金融業界において独自のポジショニングを構築することを目指しています。第三次中計では、この「中長期ビジョン」に沿って、グループ本社の設置によるグループの間接機能の集約を始めとする各種の生産性改革に向けた取り組みに着手するとともに、グループの強みを活かした新しい商品やサービスの提供に注力し、安定的・持続的な成長を可能とするビジネスモデルの構築に取り組んでまいります。

新健全化計画におきましては、「中長期ビジョン」に基づき、金融グループとしてさらなる発展を目指してまいります。公的資金を受けている金融機関としての役割・期待を認識し、社会的責任を全うするとともに、新健全化計画の達成に向け全行一丸となって業務に取り組んでまいります。

以 上